



## CAT (Collaborative Art Team)

### 「子ども主導による子どものための展覧会」

内覧会 | 2023年1月15日(日)  
2023年1月18日(水)–2月23日(木) 1pm–6pm

艸居 Annex

〒604-0924 京都市中京区一之船入町 375 SSS ビル 3F

開廊日 | 火-土、1PM-6PM

#### CAT 参加アーティスト

アハーン・エーリズ、アハーン・オーエン、安積彩華、ビゴット・ヘリーン、ボン・マル、ボン・ヌリ、クラム祭、クリスリップ留姫、ゾルクパタ・エナム、エロフェイエフ・アレクサ、エツロット摩彩、藤田ダナヴィン、藤田マエリン裕月、フジワラ・ハル、井垣南穂美、井本ミュウ、岩城真佳、ジョーンズ・エリーナ、キム・ヒョウジン、キム・テヒョン、キム・テヨン、レイ・クラーク、リ田中えま、リー・ジェーン、リー・ユンジェ、雷象涵、雷象智、リン・ジェシー、ミナミ・ユイ、成田兼都、坂本龍フランソワ、佐々木青輔、佐竹香乃里、佐竹律香、シン・アナミカ、ソヴァ・ソフィア、内匠結菜、ウィ・ジャスティン、山口紘平、山口和佳乃、遊佐直美 (順不同)

スペシャル・ゲスト・アーティスト: 梅津庸一

「子どもはじきに大人になる。けれども大人が子どもにもどることはない。大人は子どものために何をしてあげるべきなのか？わたしは大人が踏み入れない領域で子どもの想像力は人知れず培われるものだと思っている。つまり、何をしていたのかいまだによくわからないのだ。」



Sokyo Gallery 艸居  
381-2 Motomachi, Higashiyama,  
Kyoto, Japan 605-0089  
T: +81-75-746-4456  
info@gallery-sokyo.jp  
www.gallery-sokyo.jp

Sokyo Annex  
3F, SSS Building  
375 Ichinofunairi-cho,  
Nakagyo-ku,  
Kyoto, Japan 604-0924  
T: +81-80-9745-8452

SOKYO  
ATSUMI  
TERRADA ART COMPLEX II  
3F, #304  
1-32-8 Higashishinagawa,  
Shinagawa-ku,  
Tokyo, Japan 140-0002  
T: +81-80-7591-5212

Sokyo Lisbon  
Rua de Sao Bento  
440,1250-221  
Lisbon, Portugal,  
T: +351-925-55-2534



CAT (コラボレイティブ・アート・チーム) は、子どもたちがリーダーシップやチームワークをとりアートと関わるチームです。新しい発見、コラボレーション、リサーチ、キュレーション、執筆、展示など、子どもが中心となって「アートとは何か」「コラボレーションとは何か」を探求します。アートという強力なツールを通じて、子どもたちが社会と繋がり、自分たち自らで未来を形作ることを目的としています。CAT の使命は、アートを通じてあらゆる背景を持つ子どもたちが繋がり、彼らの創造性と自己表現力を高めることです。子どもたちの純粋で真髓をついた声は、世界中の公共スペースやコミュニティで取り入れられるべきだと考えています。

今回の CAT のアートイベントでは、スペシャル・ゲスト・アーティストとして梅津庸一さんをお招きしました。2022 年 8 月は子どもたちと六古窯の一つである信楽で開催された梅津さんの展覧会とスタジオを訪れ、陶芸作品を制作しました。9 月は大阪で大型ドローイングの共同制作。10 月は艸居アネックス (京都) にて個々によるドローイングを制作し、作品についての文章作成、招待状のデザイン、ビデオ制作、展覧会の展示構成についてアイデアを出し合いました。

そして今回の集大成ともなる、CAT 第一回目の展覧会「子ども主導による子どものための展覧会」を、2023 年 1 月 15 日 (日) から 2 月 23 日 (木) まで艸居アネックスにて開催致します。本展では、CAT のアートプロジェクトを通して、子どもたちが制作したアート作品を展示し、子どもたち自らが楽しめる子どもたちのための展覧会を作り上げます。今回の制作は、梅津さんと一緒に、6 歳から 17 歳までの子どもたちが、自主的に、また協力して制作を行いました。CAT の参加者は、梅津さんがいつも制作に使用する同素材の土、釉薬、紙、絵の具を使用し、自分たちの作品を作るという貴重な経験をしました。特筆すべきことは、CAT の重要なミッションである、「子どもたちの自主性とリーダーシップ」を尊像し、梅津さん、企画者、他の大人からの説明や指示は一切なかったことです。本展では、梅津さんの作品も子どもたちの作品も一緒に隔たりなく展示されています。大型ドローイングの共同制作においては、意図せず他の子どもたちの作品と被さってしまうということがありました。このハプニングはアートと人類史を考える上で、より広い視野でアートとの関わりを捉える機会になったと考えております。

本展覧会の招待状は、CAT の若いアーティストたちが、気鋭デザイナー刈谷悠三さんと一緒にアイデアを出し合い制作したものです。刈谷さんと一緒に展覧会カタログも刊行予定にしておりますので是非ご期待くださいませ。



Sokyo Gallery 艸居

381-2 Motomachi, Higashiyama,  
Kyoto, Japan 605-0089  
T: +81-75-746-4456  
info@gallery-sokyo.jp  
www.gallery-sokyo.jp

**Sokyo Annex**

3F, SSS Building  
375 Ichinofunairi-cho,  
Nakagyo-ku,  
Kyoto, Japan 604-0924  
T: +81-80-9745-8452

**SOKYO  
ATSUMI**

TERRADA ART COMPLEX II  
3F, #304  
1-32-8 Higashishinagawa,  
Shinagawa-ku,  
Tokyo, Japan 140-0002  
T: +81-80-7591-5212

**Sokyo Lisbon**

Rua de Sao Bento  
440,1250-221  
Lisbon, Portugal,  
T: +351-925-55-2534



本展では、販売を希望した子どもたちの作品のみ販売いたします。子どもたちの想像力溢れる作品が公的な場においてより高く評価されることを願っております。収益の半分は作者の子どもたちに、残りの半分は今後の未来の子どもたちのアートプロジェクトに活用させていただきます。このアートプロジェクトは、子どもたちがギャラリーシステムだけでなく、ビジネスの仕組みを理解するための良い導入になることを期待しています。この展覧会では、子どもたちがリスクを負い、新しいチャレンジに挑戦し、すべての意思決定を率先して行うことに焦点を当てています。

今回の CAT の取り組みが、カナダのカールトン大学オタワ校学際研究所准教授 Monica Patterson、イギリスのレスター大学博物館学部の博物館・ギャラリー研究センター研究員の Ceciel Brouwer とともに、「Children's Museology」に関する書籍に出版されることが決まりました。

これまでの CAT のアートイベントや本展覧会は、株式会社丸川様をはじめ、ご支援者の方々から寛大なご寄付をいただくことで実現することが叶いました。この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。そして CAT のアートプロジェクトを精力的にお手伝いしてくださった井本潤さん、安積彩華さん、Rikuto Hong さんにもお礼を申し上げます。

#### CAT 企画者

ジェニファー・ヘンベスト・カルビージョ、関西学院大阪インターナショナルスクール  
藤田篤実、艸居



**艸居**  
Sokyo Gallery  
381-2 Motomachi, Higashiyama,  
Kyoto, Japan 605-0089  
T: +81-75-746-4456  
info@gallery-sokyo.jp  
www.gallery-sokyo.jp

**Sokyo Annex**  
3F, SSS Building  
375 Ichinofunairi-cho,  
Nakagyo-ku,  
Kyoto, Japan 604-0924  
T: +81-80-9745-8452

**SOKYO  
ATSUMI**  
TERRADA ART COMPLEX II  
3F, #304  
1-32-8 Higashishinagawa,  
Shinagawa-ku,  
Tokyo, Japan 140-0002  
T: +81-80-7591-5212

**Sokyo Lisbon**  
Rua de Sao Bento  
440,1250-221  
Lisbon, Portugal,  
T: +351-925-55-2534